

後期基本計画 計画事業と後期計画期間の事業量等

商工分野 (1)都市の魅力による集客力の向上 (2)産業振興による都市活力創出

【 地域づくりの方向 】	【 政策 】
1. あらゆる主体が参画しながらまちづくりを実現していくまち	(1) 参加と協働の基盤づくり (2) 地域力の再生
2. すべての人が地域で共に生きていけるまち	(1) 地域福祉の推進 (2) 地域での自立生活支援 (3) 健康
3. 子どもを共に育むまち	(1) 子どもの権利保障 (2) 子育て環境の充実 (3) 幼児教育 (4) 学校における教育 (5) 地域における教育
4. 多様性を尊重し合えるまち	(1) 多文化共生の推進 (2) 平和と人権の尊重 (3) 男女共同参画社会の実現
5. みどりのネットワークを形成する環境のまち	(1) みどりの創造と保全 (2) 環境の保全 (3) リサイクル・清掃事業の推進
6. 人間優先の基盤が整備された、安全・安心のまち	(1) 魅力あるまちづくりの推進 (2) 魅力ある都心居住の場づくり (3) 交通体系の整備 (4) 災害に強いまちづくりの推進 (5) 安全・安心の確保
7. 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち	(1) 都市の魅力による集客力の向上 (2) 産業振興による都市活力創出
8. 伝統・文化と新たな息吹が融合する文化の風薫るまち	(1) 文化によるまちづくりの推進 (2) 芸術・文化の振興 (3) 生涯学習・生涯スポーツの推進

本資料は、政策ごとに
「基本計画の計画事業対比表」と
計画事業の内容をお示した資料
とで構成されています。

裏面に記載例として資料の見方を記載いたしました。

基本計画の計画事業対比表

「基本計画の計画事業対比表」の記載例について

左側に「現行」として前期の計画事業を
右側に「後期案」として今回審議していただく後期の計画事業を記載しています。

(1)「現行」:前期の計画事業について (資料の左側)

- ①前期の計画事業の全てが記載されています。
- ②中央に計画事業の名称と、前期での事業実績が記載されています。
- ③事業名の横に3列の枠があります。
一列目の枠には、計画事業としての経過を表しています。
▼:事業が終了してしまったもの。
▽:事業は終了しませんが、計画事業からは外したのもの。
□:事業を組み替えたことにより、別の計画事業として存続するもの。
を表しています。
そして、▼と▽の計画事業は黄色を付してあります。また、右側の後期では計画事業ではなくなりますので、右側の後期の欄は空欄となっています。
- ④2列目では、計画事業の番号を表しています。
- ⑤3列目では、前期での計画事業の種別を表しています。
◎:既存重要AA事業
○:既存重要A事業
建:施設建設事業

(2)「後期案」:後期の計画事業について (資料の右側)

- ①後期の計画事業の全てが記載されています。
- ②前期の計画事業が後期にも存続する場合には、左側と同じ列に記載してあります。前期の計画事業が後期に引き継がれない場合には、空欄となっています。
- ③中央に計画事業の名称と、後期での事業実績の目標が記載されています。
- ④事業名の横に3列の枠があります。
一列目の枠には、計画事業としての経過を表しています。
▲:新規事業として、政策を実現するために新しい事業の展開が必要になるもの。
△:事業は計画事業外として前期から実施していましたが、後期では計画事業とするもの。
□:事業を組み替えたことにより、別の計画事業となったもの。
を表しています。
そして、▲と△の計画事業は青色を付してあります。また、前期計画期間中に未来戦略プランで計画事業に加えた事業は茶色を付してあります。これらは前期では計画事業ではありませんでしたので、左側の前期の欄は空欄となっています。
- ⑤2列目には計画事業の事業番号が記載されています。事業の継続性を分かりやすくするために、同じ事業は同じ番号とし、新しい事業は新しい番号とし、終了した事業は欠番としています。
- ⑥3列目には、後期の計画事業の種別を表しています。
◎:政策を支える基幹的な事業。
○:政策の効果を高め、効率性を向上させる貢献的な事業。
建:施設建設事業。

2. すべての人が地域で共に生きていけるまち

記載例

【政策】 【現行】

◎:AA事業 ○:A事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 ▼:後期計画で未選定事業 ▼:終了事業

1-1 地域福祉の推進

施策の方向	事業名	前期事業量
1 福祉コミュニティの形成	1 ◎ 見守りと支え合いネットワーク事業	・見守り実施者数703人 ・協力員実働者数547人
	2 ○ 福祉事業(福祉まつり等)	・ふくしまつり参加者58297人 ・スポーツのつどい参加者2423人
2 地域ケアシステムの構築 (重点施策)	1 ◎ 閉じこもりうつ対策事業《介護保険事業会計》	・推進(訪問件数3,742件)
	2 ◎ 東西保健福祉センター運営事業	・推進(延べ10か所)
	3 ◎ 身体障害者相談員及び知的障害者相談員事業	・研修会14回
	4 ○ 前期期間中に事業が終了した事業。	・民生児童委員数1,212人 ・相談等活動385,491件 ・協議会等開催回数360回
	5 ○ 居宅介護支援事業所運営事業	
	6 ○ 居宅介護支援システム運営事業	・推進(施設数延べ40か所)

計画番号。
後期にも継続する場合には、同じ番号になっています。

前期期間中は計画事業としていたが、後期は計画事業から外して実施する事業。

新しい計画事業として
青で色付けしています。

後期には、計画事業とならない事業として黄色で色付けしています。

【政策】 【後期案】

◎:基幹事業 ○:貢献事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 △:現行計画事業外から選定された事業 ▲:新規事業

2-1 地域福祉の推進

施策の方向	事業名	後期事業量
1 福祉コミュニティの形成	1 ◎ 見守りと支え合いネットワーク事業	・見守り実施者数680人 ・協力員実働者数520人
	2 ◎ 福祉事業(ふくし健康まつり等)	・ふくし健康まつり参加者64,000人 ・スポーツのつどい参加者2,500人
2 地域ケアシステムの構築 (重点施策)	3 ◎ 地域保健福祉計画の改定(一部介護保険事業会計)	・継続
	4 ○ 社会福祉協議会助成事業	・会員数 50,000人
	5 ◎ 保健福祉審議会の設置	・審議会開催数22回 ・専門委員会開催数22回
	6 ◎ 介護保険事業推進会議の運営《介護保険事業会計》	・推進会議開催 18回
	7 ◎ 計画改定調査	・調査実施・支援
	8 ○ 地域福祉推進事業	・会員数50,000人
	9 ◎ 利用者自立支援協議会の運営	・部会含めでの開催回数100回
	1 ○ 閉じこもりうつ対策事業《介護保険事業会計》	・閉じこもり訪問件数1,000件 ・訪問支援訪問9,000件
民生児童委員・児童委員事業	4 ◎ 民生委員、児童委員事業	・民生児童委員数1,260人 ・相談等活動435,000件 ・協議会等開催365回

前期間中は計画事業外として実施していたが、後期は計画事業と位置付ける事業。

後期計画期間中に新たに事業を展開したい「新規事業」

政策の効果を向上させるために「貢献」的な事業。

未来戦略推進プランで計画事業として位置付け、実施してきた事業。前期の欄は空白になっています。

基本計画の計画事業対比表

7. 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち

【政策】【現行】

◎:AA事業 ○:A事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 ▽:後期計画で未選定事業 ▼:終了事業

6-1 都市の魅力による集客力の向上

施策の方向			事業名	前期事業量
1 にぎわい魅力商工都市の形成 (重点施策)	▼	1	◎ 中心市街地活性化事業(TMO計画)	—————
	▼	2	◎ 地域商業環境再生支援事業	・補助金交付件数3件 10,959千円
	▼	3	中心市街地活性化推進事業	・補助金交付件数4件 11,736千円
	▼	4	池袋西口地区再生支援事業	・補助金交付件数4件 2,156千円
2 観光まちづくりの推進		1	○ 観光情報センター運営事業	・利用者数延219,427人
	□	2	都市と農村の交流センター支援事業 (友好都市観光物産展として7-1-3に移行)	・参加自治体数 延93団体
3 都市交流の推進				

【政策】【後期案】

◎:基幹事業 ○:貢献事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 △:現行計画事業外から選定された事業 ▲:新規事業

7-1 都市の魅力による集客力の向上

施策の方向			事業名	後期事業量
1 にぎわい魅力商工都市の形成 (重点施策)	□	1	◎ 商工団体等振興助成事業	・助成件数25件
		2	○ 新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館事業【再掲】	・開催会場延200会場 ・参加団体延195団体
		12	◎ としまものづくりメッセ【再掲】	・参加企業数延500企業 ・来場者数延90,000人
	▲		産業振興計画改定	・実態調査2回 ・商工政策審議会4回 ・パブリックコメント1回
2 観光まちづくりの推進		1	◎ 観光情報センター運営事業	・利用者数延213,500人
		7	○ 観光イベント支援	・年間イベント支援数 延50件
	▲		観光振興プラン改定	・調査の実施 ・策定委員会の開催 6回
	▲		トキワ荘・並木ハウス関連事業(第3ステージ)	・ゆかりの地の解説板設置 延10基 ・紫雲荘の活用 ・雑司が谷案内処来処者数 延82,500人
3 都市交流の推進	□	1	○ 友好都市観光物産展	・参加自治体数 延100団体

基本計画の計画事業対比表

7. 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち

【政策】 **【現行】**

◎:AA事業 ○:A事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 ▽:後期計画で未選定事業 ▼:終了事

6-2 産業振興による都市活力創出

施策の方向			事業名	前期事業量
1 新たなビジネス展開の支援	1	◎	創業起業推進事業	・講座件数21件 ・相談2件 ・補助金交付件数1件
	▼ 2		創業・起業総合支援事業	—————
	▼ 3		起業支援施設の整備	—————
2 地域産業の活性化 (重点施策)	▼ 1	◎	中小企業経営支援事業（平成19年度より創業起業推進事業に統合）	・補助金交付300千円
	▼ 2	◎	地域経済活性化事業（商店街販売促進支援事業ととしまものづくりメッセに分離）	・としまものづくりメッセ 来場者数延60,390人 参加企業数延350社 ・商店街販売促進支援事業 補助金交付34件 補助金額25,186千円
	3	◎	健康づくりモデル浴場整備支援事業（後期計画：区内公衆浴場支援を含む）	・補助金交付件数14件 7,509千円
	4		中小企業事業計画策定支援事業（後期計画：としまビジネスサポート事業を含む）	・計画策定件数42件
	▼ 5	◎	商店街景観創造支援事業（平成19年度より商店街施設整備支援事業に統合）	・平成18年度実績 補助金交付件数1件 補助金額817千円
	6	◎	空き店舗対策事業	・補助金交付件数12件 11,339千円
	▼ 7	◎	商店街コミュニティ施設整備支援事業（平成19年度より空き店舗対策事業に統合）	・平成18年度実績 補助金交付件数2件 補助金額1,248千円
	8	○	中小企業相談・指導事業（後期計画：としまビジネスサポート事業を含む）	・相談件数15,951件
	□ 9	○	商工団体等振興助成事業（7-1-1に移行）	・助成件数23件
	▼ 10		中小企業等金融支援事業	・利子補給件数71件
3 消費者権利の実現支援	1	○	消費者情報提供及び被害防止事業	・出張講座100回
	2	○	消費生活相談事業	・相談件数11,950件
	3	○	消費者教育事業	・講座回数89回

【政策】 **【後期案】**

◎:基幹事業 ○:貢献事業 建:施設建設事業
□:施策間移行事業 △:現行計画事業外から選定された事業 ▲:新規事業

7-2 産業振興による都市活力創出

施策の方向			事業名	後期事業量	
1 新たなビジネス展開の支援	1	○	創業起業推進事業	・講座等回数延30回 参加者数延1,100人	
	2	◎	としまビジネスサポート事業(セミナー事業)	・講座数延26回 参加者数延1,600人	
2 地域産業の活性化 (重点施策)	1	◎	中小企業支援事業	・補助件数延600件	
	3	◎	区内公衆浴場支援	・改修補助金件数延150件 ・経営改善費助成金件数165件 ・ガス燃料化補助浴場数延115浴場	
	6	◎	空き店舗対策事業	・補助金交付件数延10件 20,000千円	
	8	◎	としまビジネスサポート事業(相談事業)	・相談件数20,000件	
	12	○	としまものづくりメッセ	・参加企業数延500企業 ・来場者数延90,000人	
	21	◎	商店街電灯料補助事業	・補助団体数延465	
	25	◎	中小商工業融資事業	・融資斡旋件数延5,000件	
	27	◎	商店街イベント支援事業	・補助事業数延500	
	29	○	就業支援事業	・面接会回数延15回 セミナー回数延15回	
	3 消費者権利の実現支援	1	◎	消費者被害防止啓発事業（消費者情報提供及び被害防止事業）	・出張講座100回
		2	◎	消費生活相談事業	・相談件数延11,500件
		3	◎	消費者教育事業	・講座回数90回

7.魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち

1. 都市の魅力による集客力の向上

	成果指標名	後期目標
1	小売業年間販売額	772,762百万円
2	テレビや新聞などで、豊島区をイメージアップする情報がよく紹介されると考える区民の割合	

1. にぎわい魅力商工都市の形成

7-1-1-1 商工団体等振興助成事業

1	基幹	商工団体等振興助成事業
【事業概要】 区内商工業の振興・発展を目的とした事業を実施する団体に対し、事業関連講習会・研修会等の事業経費の一部を助成する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・助成件数 23 件		・助成件数 25 件
事業費	10,995	10,580

7-1-1-2 新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館事業【再掲】

2	貢献	新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館事業【再掲】
【事業概要】 「まち全体が美術館に」をコンセプトに、かつて「池袋モンパルナス」と呼ばれた池袋西口から長崎、千早地域のおよそ 40 か所でさまざまな画家や、区内小学生の多彩な作品を展示する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・開催会場延 200 会場 ・参加団体延 195 団体
事業費		35,000

7-1-1-12 としまものづくりメッセ【再掲】

3	基幹	としまものづくりメッセ【再掲】
【事業概要】 池袋副都心の産業見本市を開催し、販路拡大や企業間交流等を通じて区内企業を支援する。また、区民には、ものづくり体験等を通じて地域産業への理解・促進を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・参加企業数延 500 企業 ・来場者数延 90,000 人
事業費		117,290

7-1-1-新 産業振興計画改定

4	新規	産業振興計画改定
【事業概要】 個別事業所、事業者への支援を通じ、産業振興を図るとともに、商店街などの取り組みを支援する等、豊島区の特長や特徴を生かした産業振興計画を策定する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・実態調査 2 回 ・商工政策審議会 4 回 ・パブリックコメント実施 1 回

2. 観光まちづくりの推進

7-1-2-1 観光情報センター運営事業

1	基幹	観光情報センター運営事業
【事業概要】 来街者に向けた情報の発信拠点として、治安機能を兼ね備えた観光情報センターの運営を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・利用者数延 219,427 人		・利用者数延 213,500 人
事業費	83,901	84,845

7-1-2-7 観光イベント支援

2	貢献	観光イベント支援
【事業概要】 区内のイベント等を育成・支援し、観光資源としての開発を図り、多くの来街者で活気ある観光都市づくりを目指す。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・年間イベント支援数 延 50 件
事業費		175,800

7-1-2-新 観光振興プラン改定

3	新規	観光振興プラン改定
【事業概要】 「ビジットシティとしま」の実現に向けて、平成 15 年度に策定された「豊島区観光振興プラン」の現状調査を行い、検証・分析・改定を進める。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・調査の実施 ・策定委員会の開催 6 回

7-1-2-新 トキワ荘・並木ハウス関連事業（第3ステージ）

4	新規	トキワ荘・並木ハウス関連事業（第3ステージ）
【事業概要】 来街者や区民が豊島区ゆかりのマンガ文化に触れる機会を増やし、これらの情報を発信することによってまちの魅力を高め、地域の活性化を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・ゆかりの地の解説板設置 延 10 基 ・紫雲荘の活用 ・雑司が谷案内処来処者数 延 82,500 人

3. 都市交流の推進

7-1-3-1 友好都市観光物産展

1	貢献	友好都市観光物産展
【事業概要】 友好交流のある自治体を招聘し、区内イベントと同時に観光物産展を開催する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
参加自治体数 延 93 団体		参加自治体数 延 100 団体
事業費	5,134	5,680

7. 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち

2. 産業振興による都市活力の創出

	成果指標名	後期目標
1	起業相談件数	580件
2	区内事業所数	21,000事業所

1. 新たなビジネス展開の支援

7-2-1-1 創業起業推進事業

1	貢献	創業起業推進事業
【事業概要】 産学連携支援や講座・研修会などの機会づくり、企業関連情報の提供、融資相談など、起業を目指す人に対する支援・相談を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・講座件数 21件 ・相談 2件 ・補助金交付件数 1件		・講座等回数延 30回 参加者数延 1,100人
事業費	9,442	4,505

7-2-1-2 としまビジネスサポート事業（セミナー事業）

2	基幹	としまビジネスサポート事業（セミナー事業）
【事業概要】 中小企業者に対して、販路拡大や実務的な観点からの情報を提供するセミナーを開催し、区内企業の発展を支援する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・講座数延 26回 参加者数延 1,600人
事業費		1,609

2. 地域産業の活性化

7-2-2-1 中小企業支援事業

1	基幹	中小企業支援事業
【事業概要】 区内中小企業の新たな企業戦略や取り組みに対し、専門家やアドバイザーの派遣、広く企業活動を支援するための産業見本市等への出展補助を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・延補助件数 600件
事業費		6,025

7-2-2-3 区内公衆浴場支援

2	基幹	区内公衆浴場支援
【事業概要】 公衆浴場は、区民に入浴機会の提供という保健衛生の面からだけでなく、ふれあい入浴事業や、浴場ミニサービスである湯友サロンなど区民の健康増進事業、災害時の給水・入浴支援など、地域の重要な役割を担っている。また、自家風呂のない住民が利用せざるを得ない公衆浴場に対して、その利用者数の減少に比較しての急激な廃業を食い止めるため、施設改修費等の一部を助成する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・改修補助金件数延 150件 ・経営改善費助成金件数 165件 ・ガス燃料化補助浴場数延 115浴場
事業費		226,627

7-2-2-6 空き店舗対策事業

3	基幹	空き店舗対策事業
【事業概要】 商店街等が空き店舗を活用し、地域コミュニティの形成や地域経済の活性化に寄与する施設を整備する場合に、店舗改装費や家賃の一部を助成する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・補助金交付件数 12件 11,339千円		・補助金交付件数延 10件 20,000千円
事業費	11,339	20,000

7-2-2-8 としまビジネスサポート事業（相談事業）

4	基幹	としまビジネスサポート事業（相談事業）
【事業概要】 中小企業事業者からの経営・融資・起業創業等の相談、支援を、関係機関や民間事業者等と連携し、ワンストップサービスで提供する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・相談件数 20,000件
事業費		76,429

7-2-2-12 としまものづくりメッセ

5	貢献	としまものづくりメッセ
【事業概要】 池袋副都心の産業見本市を開催し、販路拡大や企業間交流等を通じて区内企業を支援する。また、区民には、ものづくり体験等を通じて地域産業への理解・促進を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・参加企業数延 500企業 ・来場者数延 90,000人
事業費		117,290

7-2-2-9 商店街電灯料補助事業

6	基幹	商店街電灯料補助事業
【事業概要】 商店街が設置する装飾街路灯等の電灯料に対して補助金を交付し、商店街の活性化と地域の安全・安心を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・補助団体数延 465
事業費		126,010

7-2-2-25 中小商工業融資事業

7	基幹	中小商工業融資事業
【事業概要】 区内中小企業の経営と安定を図るため、金融機関へ融資あっせんを行うとともに融資資金の利子補給・信用保証料補助を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・融資斡旋件数延 5,000 件
事業費		900,000

7-2-2-27 商店街イベント支援事業

10	基幹	商店街イベント支援事業
【事業概要】 商店街等が行うイベント事業に対して補助金を交付し、商店街の活性化を図る。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・補助事業数延 500
事業費		280,400

7-2-2-29 就業支援事業

11	貢献	就業支援事業
【事業概要】 ハローワークとの連携による雇用促進事業（就職面接会）を開催するとともに、職業準備、就職活動、キャリアアップ等求職者に対するセミナーを実施する。また、家庭外に働きに出ることが困難な求職者に対し、内職あっせんを行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
		・面接会回数延 15 回 セミナー回数延 15 回
事業費		2,150

3. 消費者権利の実現

7-2-3-1 消費者被害防止啓発事業（消費者情報提供及び被害防止事業）

1	基幹	消費者被害防止啓発事業（消費者情報提供及び被害防止事業）
【事業概要】 悪徳商法等による消費者被害未然に防止するために、繁華街における街頭放送や街頭啓発宣伝行動を実施し、啓発用リーフレットの作成配布や、出前講座等による注意喚起及び情報提供を行う。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・出張講座 100 回		・出張講座 100 回
事業費	13,032	11,955

7-2-3-2 消費生活相談事業

2	基幹	消費生活相談事業
【事業概要】 区民が消費生活を営む上で生じる苦情や疑問に答え、不当に受けた被害から公平・迅速な救済を図る。また、被害の未然防止を目的とした一般区民への啓発を行い、関係機関との連携を深める。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・相談件数 11,950 件		・相談件数 11,500 件
事業費	96,454	96,040

7-2-3-3 消費者教育事業

3	基幹	消費者教育事業
【事業概要】 一般区民（消費者）を対象に、安全で安心して消費生活を営むことができるよう日常生活を取り巻く消費者問題を幅広く学び、消費者トラブルを未然に回避できる自立した消費者を育成する目的で、最新情報をテーマにした啓発講座や体験講座など多様な講座を実施する。		
前期事業量（18～22）		後期事業量（23～27）
・教育講座 89 回		・教育講座 90 回
事業費	5,419	4,487